

## 北海道洞爺湖サミットへの電気バスの提供について

平成20年7月4日  
北陸電力株式会社

当社は、北海道洞爺湖サミット(本年7月7日～9日開催)において、当社を中心に開発した小型電気バスをシャトルバスとして提供することになりましたので、お知らせいたします。

これは、環境問題を主要なテーマとする同サミットでは、準備や運営にあたって、「環境への配慮」をできる限り行うよう求められていることを受け、「次世代自動車によるシャトル運行」の一環として小型電気バスを提供することになったものです。

なお、この「小型電気バス(および充電装置)」は、当社技術開発研究所(富山市)が、福井大学、三菱ふそうバス製造(株)、(株)KECなど8社・団体と共同で、経済産業省の「平成17年度・18年度地域新生コンソーシアム研究開発事業」を受託し、開発したものです。

別紙 北海道洞爺湖サミットに提供する小型電気バスの概要

G8サミット：日、米、英、仏、独、伊、加、露の主要先進国8か国の首脳及びEUの委員長が参加して毎年開催される首脳会議

以上

## 北海道洞爺湖サミットに提供する小型電気バスの概要

- ・定員：28名
- ・性能：最高速度 90 km/h  
航続距離 100 km
- ・充電：通常充電（夜間の100%充電には8時間）  
急速充電（昼間の50%補充電には30分）
- ・冷暖房：冷房 クーラー / 暖房 空調用電気温水ヒーター

### 【正面写真】



### 【側面写真】



以上

(参考) 現地に搬入した電気バス



(ルスツリゾート内に準備中の  
「環境ショーケース / 次世代自動車屋外展示・試乗会場」にて撮影  
：北海道留寿都村)